

# ガスふろ給湯器

## 取扱説明書 保証書付

タイプ	型番	型式	号数
全自動	131-T410型	GX-S1600ZW5-A	16号
自動	131-T440型	GX-S1601AWS	



このたびはガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

内容をよくご確認ください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型番をお知らせください。

**大阪ガス**

### もくじ

### ページ

製品の特長	1
潜熱回収型(高効率)のガスふろ給湯器です	1
安全に正しくお使いいただくために	2
この取扱説明書の表示について	2
機器本体の表示について	2
必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	8
ご利用前の準備	12
機器の準備	12
現在時刻を合わせる	13
お湯を使うには	14
お湯を使用する	14
優先を切り替える	16
お風呂を沸かす(ふろ自動運転)	17
お風呂を沸かす	17
お風呂を沸かし直す	18
お風呂を沸かす(予約運転)	19
予約でお風呂を沸かす	19
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには	21
お風呂沸かしの設定を変更する	21
お風呂のお湯を熱くする	23
追いだきをする	23
お風呂のお湯をぬるくする	24
たし水をする	24
お風呂のお湯をふやす	25
たし湯をする	25
キッチンタイマー	26
キッチンタイマーを使う	26
知っているると便利な機能	27
ふろ配管内の残り湯を流し出す(配管フライン)	27
自動配管フラインをしない	28
設定の変更をする	29
音量を変更する	29
省電力を解除する	30
常に給湯温度でお湯を使用する(ふろ待機設定)	31
エネルギー	32
エネルギーの初期化をする	34
現在のエネルギー使用量を見る	35
今までのエネルギー使用量を見る	36
料金単価や料金目標を設定する	37
CO <sub>2</sub> の排出係数と達成度表示を設定する	39
冬期の凍結予防をするには	41
再使用するとき	44
凍結してしまったとき	45
点検のポイント・お手入れのしかた	46
点検のポイント(月1回程度)	46
お手入れのしかた(月1回程度)	46
定期点検のおすすめ(有料)	46
循環フィルターの掃除(こまめに掃除)	47
給水口フィルターの掃除	47
点検・お手入れ後の確認	47
故障かな?と思ったら	48
アラーム表示について(リモコンに表示されます)	50
アフターサービスについて	52
「あんしん点検」のすすめ	53
あんしん点検について	53
設計上の標準使用期間について	53
仕様一覧	54
保証書	裏表紙

利用の前に

お湯  
基本の使い方

便利な使い方

エネルギー

必要とき

# 製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

## ■潜熱回収型(高効率)のガスふろ給湯器です

従来の機器では捨てていた一次熱交換器の排熱(約200℃)を二次熱交換器で回収する、高効率タイプのガスふろ給湯器です。ガスを効果的に使え、環境面でもCO2削減に貢献します。

### ドレン水が出ます

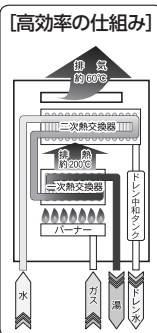
二次熱交換器で回収された排気ガス中の水蒸気が熱を奪われ、凝縮(水蒸気が水に戻る)して凝縮水(ドレン水)が生成されます。このドレン水は酸性水になりますが、機器内の中和器で中和して排出します。

### ドレン水は使用中、常時排水されます

機器の使用中は発生したドレン水(最大70cc/分程度)を常時排出します。ドレン水はドレン排出配管を通り、機器外へ排出されます。

### 白い湯気が出やすくなります

二次熱交換器で回収された排気ガスは熱を奪われ、温度が低く水分を多く含んでいます。このため排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。



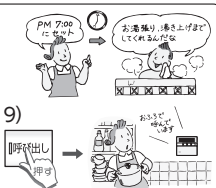
## 便利です!

◆お風呂もシャワーも給湯も、これ1台でOK。

◆ふろ自動ボタンを押すだけの簡単操作でお風呂が沸かせます。(→P.17)

◆予約タイマー付きだから、忙しい方もお好きなときにバスタイム。(→P.19)

◆浴室から台所や他の部屋にいる人を呼び出すことができます。



## 快適です!

◆お風呂のお湯の温度を自動的に保温します。

また、全自動タイプはお風呂の水位が下がると、たし湯もします。いつも快適なお風呂です。

※自動タイプは保温のみで、たし湯はしません。

◆ふろ配管をきれいにします。

ふろ配管内の残り湯を流し出す機能があります。(→P.27)

全自動タイプの機器では、以下の条件がそろったときに浴槽のお湯(水)を排水すると、自動的にふろ配管内の残り湯を、きれいなお湯(リモコンの運転ボタンが「切」の場合は水)約6リットルで流して浴槽の循環口から排出します。



### 条件

1. ふろ自動運転でお風呂を沸かした。
2. 排水前の残り湯が循環口より上にある。
3. リモコンのふろ自動ランプが消えている。
4. 排水中に給湯などを使用していない。

※ふろ配管内の残り湯を流し出す際には、ポンプの回る音がありますが故障ではありません。

## 環境にもやさしい!

◆別売のリモコンは待機時の消費電力を低減するため、使用していないときに画面の表示を消す、省電力機能付きです。(→P.30)

# 安全に正しくお使いいただくために

## ■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



**危険**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## お願い

安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX)

参照ページを示しています。



給湯温度40℃です

リモコンから流れる音声を示しています。(音声は例です)

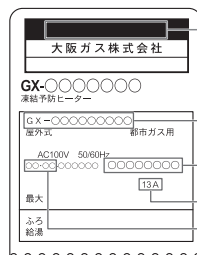
## ■機器本体の表示について

この製品は、製品タイプ(全自動タイプ / 自動タイプ)によって機能が異なります。

以下の方法で、製品の型番および製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をご覧ください。

### ①銘板

型番・型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者などを表示しています。



型番

型式名

製造事業者

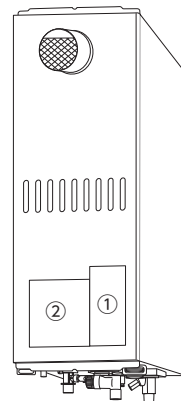
使用ガスの種類

製造年月

例) 16・10→2016年10月の製

### ②使用上の注意

使用上の注意について表示しています。



- 使用上の注意や銘板は製品により、貼り付けてある位置が異なります。
- 製品のタイプ(全自動タイプ / 自動タイプ)は表紙でご確認ください。

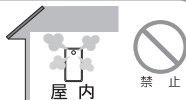
# 必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記しています。この内容は必ずお読みください。

## ⚠️ 危険

### 屋内に設置しない(この機器は屋外用です)

- 排気ガスが室内に充満したり正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因になります。



### ガス漏れに気づいたときは

- ①すぐに使用をやめて、給湯栓をすべて閉める。
- ②ガス栓を閉める。また、メーターのガス栓も閉める。
- ③お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。



必ず行う

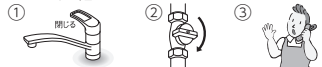
すべての処置が終わるまでの間、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺で電話を使用しない

炎や火花で引火し、火災のおそれがあります。



火気禁止



## ⚠️ 警告

### 機器の銘板を確認

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)で機器を使用する。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火やけどをしたり、機器が故障する場合があります。

- 転居時の注意は(→P.52)

※図の銘板は都市ガス13Aの場合  
この部分を必ずご確認ください。



必ず行う

### 機器設置および付帯工事

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。



必ず行う

### 増改築などで屋内状態にしない

- 設置後、機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



禁止

### ガス接続について

- この機器のガス管の接続はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格・技術が必要です。機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事の際には、必ずお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご相談ください。



必ず行う

### 改造・分解禁止

- 絶対にお客さまご自身で、改造・分解・修理は行わない。改造・分解は、思わぬ事故や故障・火災の原因になります。



分解禁止

### 機器本体やガスの接続部などに乗らない

- けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



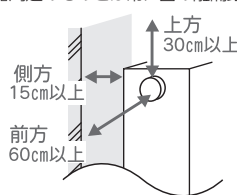
禁止

# 必ずお守りください

## ⚠️ 警告

### 火災予防のために必ず守ること

機器周辺のものとは常に図の離隔距離を確保する。



必ず行う

- 機器および排気口の周辺には紙や木材・洗濯物など、燃えやすいものを置かない。火災の原因になります。
- 機器の周辺では灯油・ガソリン・ベンジンなど引火性危険物を使用しない。火災の原因になります。
- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置いたり、使用したりしない。熱で缶・ボンベの圧力が上がり爆発のおそれがあります。



禁止



禁止



禁止

### 給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- シャワーなどお湯を使う場合は、リモコンの表示温度をよく確かめ、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使用する。次のようなときは注意してください。

- ・お湯を再使用する時
- ・給水温度が高いとき
- ・給水圧が下がったとき
- ・お湯の量を急に少なくなったとき
- ・機器が故障したとき



必ず行う

- 入浴するときは、手で湯の温度を確認する。

- シャワー・給湯使用中に、使用者以外がリモコンの温度を変更したり、運転ボタンを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない。
- 給湯使用時は出湯管(蛇口)に触らない。
- お風呂沸かし(沸かし直し)や追いだき時には、循環口付近は熱くなることがあるので触らない。
- 浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない。

急死と思わぬ事故や、やけどのおそれがあります。



禁止



高温注意

### このような場合は使用しない

- 増改築や家屋の修繕時(特に外壁の塗装)には、シートで排気口を覆うことがあります。このような場合は機器を使用しない。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

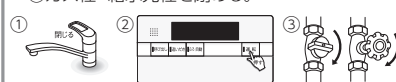


禁止

### 異常時の処置について

- 地震・火災などの緊急時の場合は、以下の手順に従う。

- ①給湯栓を閉める。
- ②リモコンの運転ボタンを「切」にする。
- ③ガス栓・給水元栓を閉める。



必ず行う

- 給湯栓を開けても点火しない場合や使用中で火が消える場合、または使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合。

- ①ただちに使用を中止してガス栓を閉める。
- ②お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。



必ず行う

### ソーラー機器接続禁止

- ソーラー機器(太陽熱温水器)とは絶対に接続しない。ソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。



禁止

### アース必要

- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。アースがされていない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



アースを必ず接続する

# 必ずお守りください

## 警告

### 電源コードの加工禁止

●電源コードを切断したり加工をしない。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災の原因になります。



禁止

### 許容電力以上の使用禁止

●コンセントや配線器具の定格を超える使用や、たこ足配線などで定格を超えること、発熱による火災の原因になります。



禁止

### 電源プラグは確実に差し込む

●電源プラグは根元まで完全に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



必ず行う

### 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

●ほこりがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず行う

### 電源プラグを抜くときの注意

●コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や火災の原因になります。



必ず行う

### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

●ぬれた手で電源プラグを触らない。感電のおそれがあります。



ぬれ手禁止



感電注意

## 注意

### 用途についての注意

●一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、お風呂沸かし以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる可能性があります。



禁止

### 機器本体でのやけどに注意

●使用中または使用後しばらくは、排気口付近を触らない。やけどのおそれがあります。



接触禁止

### リモコンの扱いについて

●浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけない。台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てない。故障の原因になります。



禁止

### 配管カバー(または据置台)についての注意

●配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外したまま、作業終了後は必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.47)



必ず行う

### 空だき防止

●リモコンの追いだきボタンを押すときは、必ず浴槽の循環口上部より5cm以上湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因になる場合があります。



必ず行う



循環口より上にお湯があることを確認してください

### お子さまには十分な注意を

●浴槽の湯(水)に落ちたり浴室で遊ばせない。  
●子供を機器の周囲や直下で遊ばせない。  
思わぬ事故につながる可能性があります。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



禁止

### 乾電池に関する注意

●機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する。もし、お客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正規の処理を行う。



必ず行う

### ドレン排出口から排出される水について

●ドレン排出配管から排出される水を飲料用・飼育用などに使用したり、触ったりしない。ドレン水に触ってしまった場合は、念のため水道水で洗い流してください。



禁止

# 必ずお守りください

## お願い

### この機器は一般家庭用です

●業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。浴槽についても、一般家庭用サイズをご使用ください。

### 入浴時の注意

●循環口フィルターを外して、お子さまがオモチャなどを入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。  
●浴槽の循環口をタオルなどでふさがないようにください。循環不良によりお風呂の沸かしができなくなったり、機器の故障の原因になります。

### 入浴剤や洗剤についての注意

●強酸・強アルカリの洗剤および、硫酸・酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器などが腐食する原因になりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分などを確かめ、機器への悪影響がないものをご使用ください。  
●ふろ用洗剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を生じたり、循環口フィルターが詰まったり、追いだき配管内にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を生じることがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。  
●葉草やゆず入り入浴剤の場合は、葉草などが循環口フィルターや機器内部に詰まることがありますので、ご使用を避けてください。

### 市販の補助用具について

●事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。  
●市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。

### リモコンの扱いについて

●リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。

### 電源プラグを抜かない

●お手入れや水抜き(凍結予防・長期不在時)を行うとき、または突発的な自然災害(雷など)以外は、電源プラグを抜かないでください。

### 飲用や調理用にお使いのときは

●機器内に長時間たまった水(たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲用や調理には使用しないで雑用水としてお使いください。

### 通水使用の禁止

●リモコンの運転ボタンを「切」にした状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くする原因になる場合があります。(冬期の凍結予防の場合を除く)

### ガス事故防止のために

●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

### 雷が発生しているときの注意

●雷が鳴り始めたら速やかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。  
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



雷が降るのを避けて ぬれ手禁止 感電注意

### 地下水や温泉水、井戸水では使用しない

●水質によっては、機器内部の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

### 停電時または電源プラグを抜いたとき

●この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。  
●停電時は給湯栓を閉めてください。  
●通電復帰後は、リモコンの現在時刻設定を行い、給湯温度などの表示を確認してからご使用ください。  
●自動でお風呂を沸かしているときに停電になると、ふろ自動運転が停止します。通電復帰後、■お風呂を沸かし直す(→P.18)の操作を行ってください。  
●通電復帰後、自動でお風呂を沸かしをするといつてもよりお湯張り時間が長くなる場合があります。(全自動タイプ)



# 必ずお守りください

## お願い

### 断水のと看

- 給湯栓を閉め、リモコンの**運転**ボタンを「切」にしてください。
- 断水から復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給湯配管内にとどまることがあります。

### 日常の点検・お手入れ

- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により青く着色することがあります。日々、浴室や洗面台のお手入れをするとともに、万ー着色した場合はクレンザーやアンモニア水(10%程度)などでふき取ってください。
- この機器は熱効率が高いため機器の使用中はドレン水が排出されます。(→P.1)ドレン排出配管の先端からドレン水が排水されているか確認してください。ゴミなどでふさがれている場合は掃除を行ってください。

### 積雪時の閉塞について

- 積雪時は給気口・排気口の点検、除雪を行い、積雪や屋根から落ちた雪により給気口・排気口がふさがれないように注意してください。故障の原因になります。

## 設置する場所や状況について

## お願い

### 設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音(燃烧音・燃烧ファン・ポンプ回転音)で迷惑にならない場所に設置してください。(工事担当者にご相談ください)
- 足場などを組んだり、ハシゴ・脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。
- 塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のためと燃烧不良の発生を防止するために空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにしてください。

### 排気ガス

- 増改築によって、排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに、当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、故障ではありません。

### 給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃烧の原因になります。

### ほこり

- 砂・油煙・ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいだり、燃烧ファンの性能を低下させ、不完全燃烧の原因になります。

### 塩害

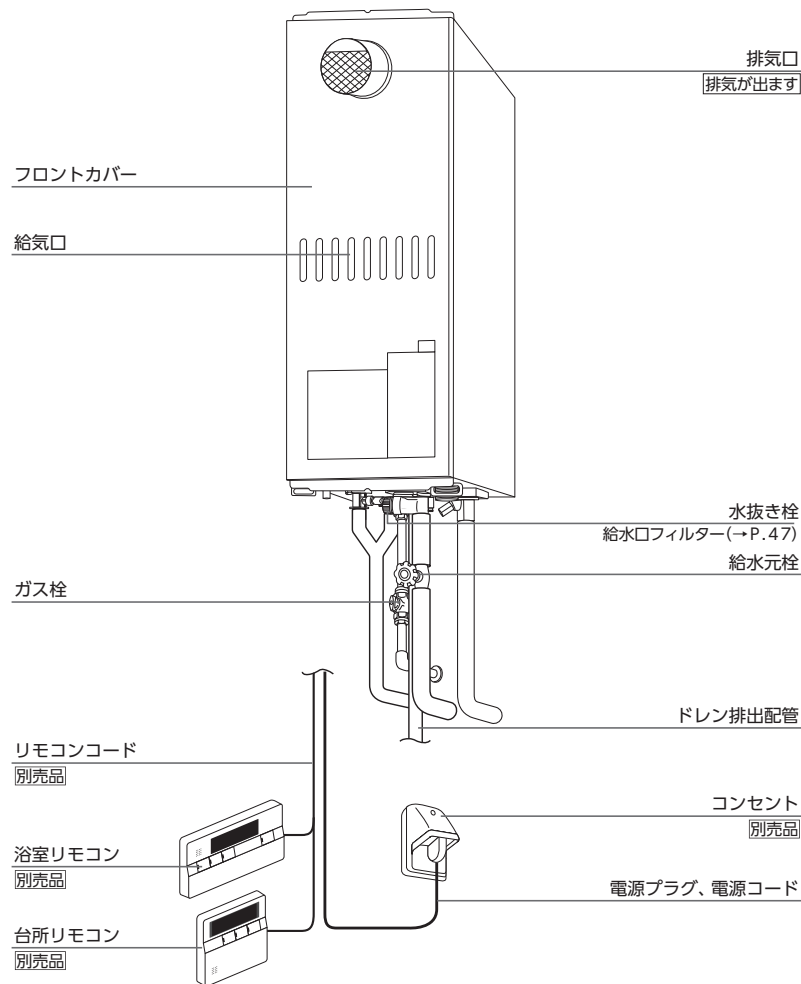
- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

### 塩ビ管の使用について

- 給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出したり、多量の水漏れの原因になります。(ただし、ドレン排出配管は除きます)

# 各部の名称とはたらき

## □機器本体

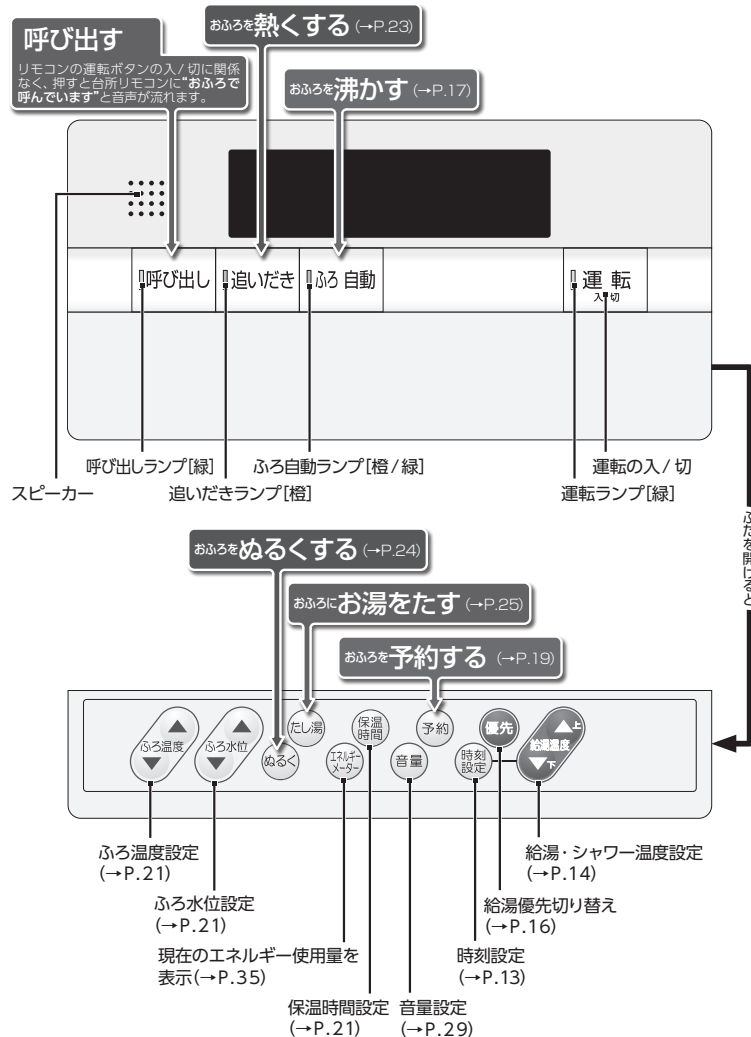


# 各部の名称とはたらき

## □浴室リモコン (別売品)

138-T005型(リモコンセット) / 138-T364型(浴室単体設置用)

浴室に設置して使用します。給湯温度の設定や給湯優先の切り替え、おふろ機能に関する操作を行うことができます。操作をするとき以外はふたを閉めてご使用ください。

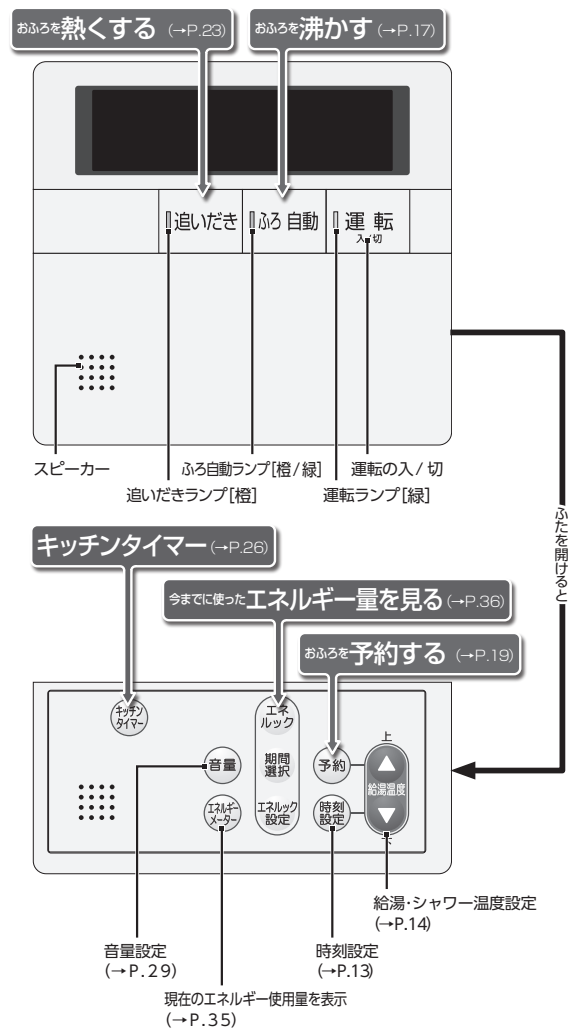


# 各部の名称とはたらき

## □台所リモコン (別売品)

138-T005型(リモコンセット)

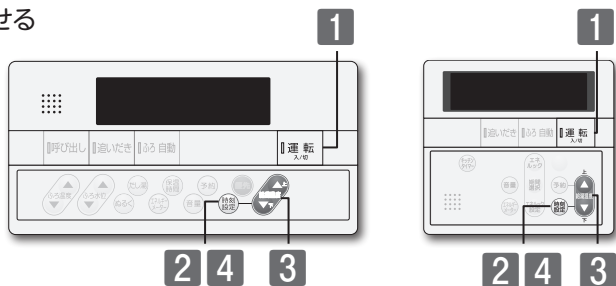
台所に設置して使用します。給湯温度の設定やふろ自動・追いだき・予約運転・エネルギーック・キッチンタイマーなどの操作を行うことができます。操作をするとき以外はふたを閉めてご使用ください。



## 12

# ご利用前の準備

## ■現在時刻を合わせる



●現在時刻の設定がされていない場合には、エネルギー(→P.36)や予約を利用できません。  
予約ボタンやエネルギーボタンを押すと、「ピピピピッ」と受け付け禁止音が鳴ります。必ず現在時刻を設定してください。

いずれかひとつのリモコンで操作します。

1 Ⅱ 運転 を「入」にする



現在時刻をセットしてください

2 ふたを開け 時刻設定 を押す



現在時刻です  
上下ボタンで入力してください

3 給湯温度 で時刻を合わせる



！設定時にはAM(午前)/PM(午後)に  
注意してください。  
▲は時刻が進みます。  
▼は時刻が戻ります。  
時刻合わせは、時刻表示が点滅し  
ている間に、設定してください。

※給湯温度ボタンは1回押すと1分単位。  
押し続けると10分単位。さらに押し続けると  
1時間単位で進み(戻り)ます。

4 時刻設定 を押す



セットされました

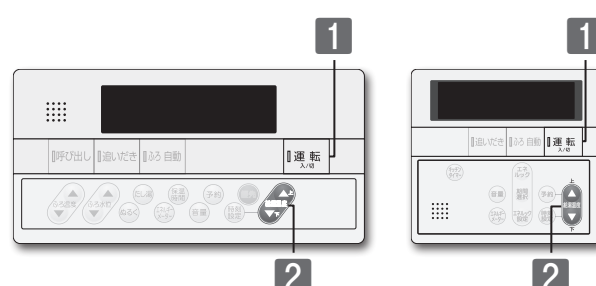
※時刻設定ボタンを押さなくても、約10  
秒押し操作がないと設定を完了します。  
このとき音声ガイドは流れません。



- 電源投入直後や停電からの通電復帰後は、リモコンの画面上にEが表示されます。表示が消えるまで、約40秒程度かかります。その間はリモコンの操作はできません。消えるまで待つてから運転ボタンを「入」にしてください。
- 出荷時の時刻表示は「-:-:-」になっています。停電などで通電が止まった場合も出荷時の表示に戻りますので、通電復帰後時刻の再設定をしてください。
- 時刻の設定がされていない場合には、運転ボタンを「入」にするたびに「現在時刻をセットしてください」と、音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」と、音声ガイドが流れます。
- 設定時に上下ボタンを押さないまま約20秒経過すると時刻合わせを終了します。このとき音声ガイドは流れません。
- 時刻の設定終了後は、運転ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドがお知らせします。

# お湯を使うには

## ■お湯を使用する



警告

- 給湯・シャワーなどを使うときは、リモコンに表示の給湯温度を確認し、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
- 給湯・シャワー使用中は使用者以外、温度の変更や優先の切り替え・運転ボタンを「切」にしない。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。特にシャワー使用時は、必ず浴室リモコンを優先(→P.16)にして、リモコンに表示の給湯温度を確認してから使用してください。

1 Ⅱ 運転 を「入」にする



給湯温度 40℃です

2 ふたを開け 給湯温度 で変更する



給湯温度 42℃にセットされました

※給湯温度ボタンは1回ずつ押してください。押し続けても温度は変わりません。  
※給湯温度が変更できない場合は、給湯温度が変更できないときは(→P.15)  
をご覧ください。

▲は温度が上がります。  
▼は温度が下がります。

お湯を出す 給湯栓を開ける



お湯を出している間はすべてのリモコンにEを表示します。

お湯を止める 給湯栓を閉める



お湯を止めると、すべてのリモコンからEが消えます。

## □給湯温度の目安

給湯温度の目安(単位:℃)

40:工場出荷時

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	48	50	55	60
食器洗いなど				シャワー・給湯など				給湯など				高温			

※給湯温度は次回変更するまで記憶していますが、60℃に設定したまま運転ボタンの「切」/「入」や停電などの通電復帰後は、やけどなどの危険防止のため自動で55℃に設定されます。

※50℃以上に設定した場合には、リモコン画面に高温を表示し、警告音声流れます。



給湯温度、50℃です 熱い温度にセットされました 注意してください



# お湯を使うには

## お知らせ

- リモコンに表示の給湯温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温などにより必ずしも一致しません。リモコンに表示の給湯温度は目安としてお考えください。
- 夏場など水温が高い場合、給湯温度の目安を“食器洗いなど”に設定してもリモコンに表示の給湯温度より高い湯温になる場合があります。必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。
- お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためアラーム番号“011”を表示し、燃焼が止まり水になります。その場合は給湯栓を閉め、運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にしてからご使用ください。
- ふろ待ちしない(→P.31)に設定の場合
  - ・ふろ自動運転のお湯張り中・たし湯運転中は、リモコンの給湯温度ボタンを押すと“ピピピピ”と受け付け禁止音が鳴り、給湯温度の設定はできません。
  - ・ふろ自動運転のお湯張り中・たし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると、設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンの給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使用される場合はご注意ください。また、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯運転が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、リモコンに表示の給湯温度には戻りません。リモコンに表示の給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
  - ・ふろ自動運転やたし湯運転を一時中断(待機)させて、リモコンに表示の給湯温度で出湯する設定(ふろ待機する)もできます。(→P.31)

## お願い

- 55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦給湯を止めてから設定してください。
- やけど対策上、サーモスタート式混合水栓の使用をおすすめします。
- 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

## メモ

- 給湯使用中でも優先の表示があるリモコンでは温度の変更ができません。
- 省電力待機中(→P.30)に給湯温度ボタンを押すと、トップ画面を表示するとともに現在の給湯温度を音声ガイドでお知らせします。
- サーモスタート式混合水栓やシングルレバー混合水栓をご使用の場合、混合水栓の機種や構造により、温度調節ハンドルの示す温度よりぬるいお湯が出ることがあります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度より5～10℃高めにしてください。

## □リモコンの給湯温度が変更できないときは

リモコンで給湯温度を変更するには、リモコンの画面に優先の表示が必要です。

給湯温度ボタンを操作しても給湯温度の変更ができない場合は、リモコンに優先を表示しているか確認してください。優先がない場合は□浴室リモコンに優先がないとき(→P.16)または□台所リモコンに優先がないとき(→P.16)をご覧ください。

## 優先とは

給湯温度の変更ができることを「優先」と呼び、給湯温度が変更できるリモコンには、優先を表示しています。

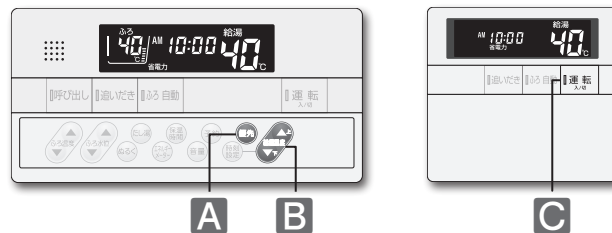
台所・浴室・洗面所など、機器からお湯を供給されている給湯栓からは、常に同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使用中に使用者以外が給湯温度を変更すると、出ているお湯の温度が変わり、使用者がやけどをしたり、思わぬ事故の原因になります。このような事故などを防ぐために、優先の表示があるリモコンのみが給湯温度を変えられるようになっています。優先は、運転ボタンを「入」にしたリモコンに表示します。

## メモ

- 台所リモコンで優先がないときに給湯温度ボタンを押すと“給湯温度、浴室優先です 運転ボタンを入れ直してください”と、音声ガイドが流れます。

# お湯を使うには

## ■優先を切り替える



## □浴室リモコンに優先がないとき

AまたはBの方法で行う。

【浴室リモコンで行う】

A ふたを開け 優先 を押す



【浴室リモコンで行う】

B ふたを開け 運転 を押す

※▲または▼を押します。



## □台所リモコンに優先がないとき

CまたはAの方法で行う。

【台所リモコンで行う】

C 運転 を「切」にする

再度 運転 を「入」にする



【浴室リモコンで行う】

A ふたを開け 優先 を押す

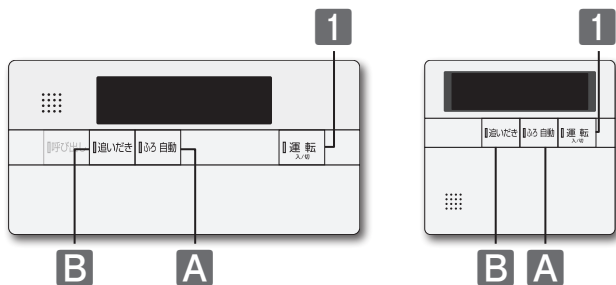


## メモ

- 給湯優先切り替え時には、55℃より高い設定温度にはなりません。優先を切り替えたとき、切り替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットされます。
- 優先切り替え後の給湯温度が、50℃以上の場合には“給湯温度、〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。

# おふろを沸かす《ふろ自動運転》

## ■おふろを沸かす



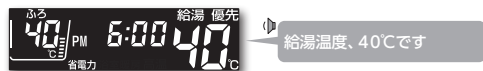
### 警告

- 入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
- おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

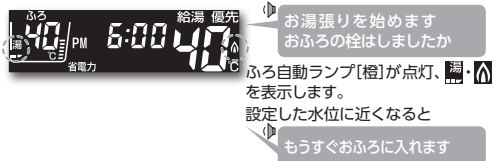
## まずは準備

- ふろ温度・ふろ水位・保温時間は合っていますか？（変更は（→P.21））
- 浴槽の排水栓をしてふたをする

1 運転 [入] を「入」にする



A 追いだし を押す



おふろが沸き上がると保温に入ります

保温時間内は設定したふろ温度を保つため、定期的に沸き上げます。  
※全自動タイプの機器では、浴槽内のお湯が減ると、設定したふろ水位までたし温します。



## ふろ自動中止

追いだし を押す



# おふろを沸かす《ふろ自動運転》

## ！お知らせ

- 以下の場合には“もうすぐおふろに入れます”の音声ガイドが流れません。
  1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
  2. 残り湯があってふろ自動運転を行った際、残り湯が設定したふろ温度に近いとき。（全自動タイプ）残り湯がなくてふろ自動運転を行ったとき。（自動タイプ）
- ふろ自動運転のお湯張り中に、停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。
  - おふろを沸かし直す（→下記参照）をご覧ください。再度おふろを沸かし直してください。
- おふろのお湯（水）を抜くときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、ふろ自動ボタンを押してふろ自動運転を終了してください。



- 台所リモコンのふろ自動運転開始の音声は“ふろ温度〇℃です”（設定したふろ温度）に続いて“お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか”と流れます。
- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの燃焼表示がついたり消えたりすることがあります。これはおふろの水位を確認する動作なので、異常ではありません。
- ふろ待機する（→P.31）に設定の場合、ふろ自動運転のお湯張り中に給湯・シャワーを使用するとお湯張りが一時中断（待機）します。
- ふろ待機しない（→P.31）に設定の場合、給湯温度を50℃以上に設定している場合には、浴室リモコンの沸き上がりの音声ガイドが、“おふろが沸きました”から“給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”に変わります。
- 保温時には気温などにより、約15分～30分の間隔でおふろ沸かしを行います。
- 保温中にふろ温度を高く変更しても、すぐに沸かし上げません。次の沸かし上げ時に、設定変更後の温度まで沸かし上げます。

## ■おふろを沸かし直す

沸かし直しをする場合は残り湯の量で沸かし方を選べます。

【残り湯が浴槽の循環口より下にある場合】

A 追いだし を押す



【残り湯が浴槽の循環口より上にある場合】

B 追いだし を押す



## ！お知らせ

おふろを沸かし直す際の水位について以下の点にご注意ください。

### 全自動タイプ

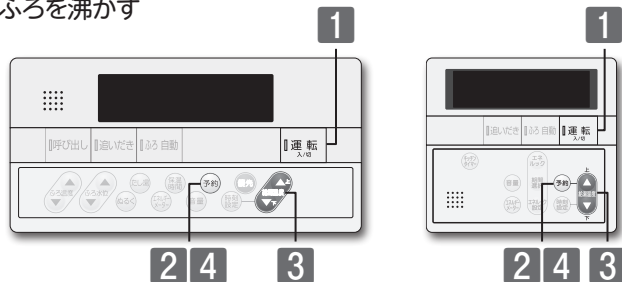
- おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位により設定したふろ水位と異なる場合があります。

### 自動タイプ

- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のあふれに注意してください。
- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がばらつくことがあります。特に残り湯が設定したふろ水位付近のときは、おふろのお湯を熱くする（→P.23）と同じ操作で行ってください。残り湯が設定したふろ水位付近でふろ自動運転を行うと、あふれるおそれがあります。
- 残り湯と設定温度の差が少ない（5℃未満）場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯ボタンを押してたし湯してください。

# おふろを沸かす《予約運転》

## ■予約でおふろを沸かす



- 予約の設定は、予約時刻の60分前までに行う。  
●予約運転ごとに毎回実施する。

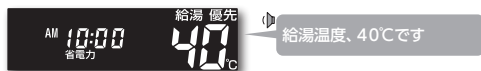
## まずは確認

- 現在時刻(→P.13)・予約時刻は合っていますか？  
○ふろ温度・ふろ水位・保温時間は合っていますか？(→P.21)

## そして準備

浴槽の排水栓をしてふたをする

1 「運転」を「入」にする



2 ふたを開け「予約」を押す



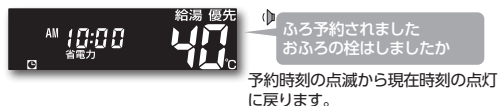
⌚を表示し、予約時刻が点滅します。  
※工場出荷時はPM6:00になっています。

3 給湯温度で予約時刻を設定する



※予約時刻の変更をしない場合は「4」へ

4 「予約」を押す



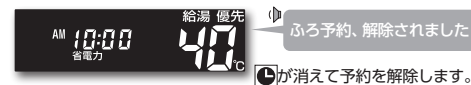
予約時刻の点滅から現在時刻の点灯に戻ります。

# おふろを沸かす《予約運転》

## 予約解除

【⌚が点灯している場合】

ふたを開け「予約」を押す



⌚が消えて予約を解除します。

【おふろ沸かしが始まっている場合】

「ふろ自動」を押す



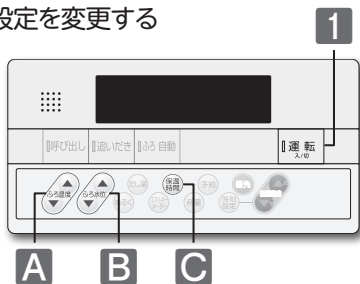
浴室リモコンでは▲も消灯します。



- ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中のお湯の使用や残り湯があるときや気温によって、多少前後する場合があります。
- 変更した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ予約後に「運転」ボタンを「切」にしてもふろ予約運転は行われます。また、ふろ予約後(⌚点灯中)は「運転」ボタン「入」/「切」に関係なく、「予約」ボタンを押すと予約は解除されますのでご注意ください。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、予約は解除されます。通電復帰後、現在時刻を合わせてから再度「予約」ボタンを押してください。現在時刻が「--:--」になっている場合、「予約」ボタンは使用できません。押すと「ピピピピッ」と受け付け禁止音が鳴ります。

# ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

## ■お風呂沸かしの設定を変更する



1 運転 [入/切] を「入」にする



給湯 優先  
給湯温度、40℃です

## □ふろ温度の設定

A ふたを開け

ふろ温度 で変更する



ふろ温度 41℃にセットされました

※省電力待機中にふろ温度ボタンを押すと「ふろ温度、○℃です」と音声流れます。  
※ふろ温度についてはふろ温度の目安(→P.22)をご覧ください。

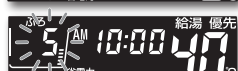
## □ふろ水位の設定

B ふたを開け 水位 を押す

水位 で変更する

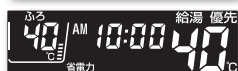


ふろ水位 6 です



ふろ水位 5 です

水位変更後、約10秒経過すると設定を完了します。



ふろ水位 5 にセットされました

※ふろ水位についてはふろ水位の目安(→P.22)をご覧ください。

## □保温時間の設定

C ふたを開け 保温時間 を押す

保温時間 を押して変更する

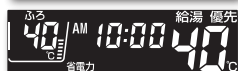


保温時間 4 時間です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください



保温時間 5 時間にセットされました

保温時間変更後、約10秒経過すると設定を完了します。



※保温時間については保温時間の目安(→P.22)をご覧ください。

# ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

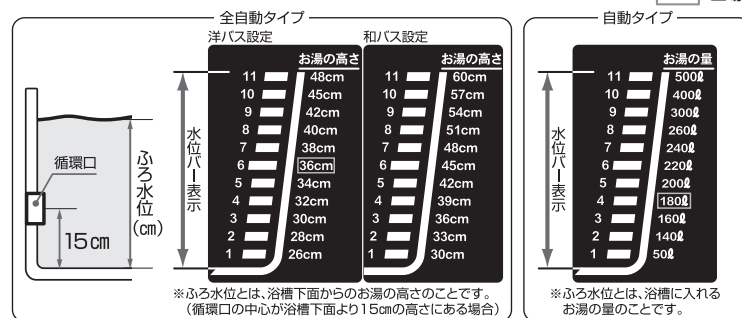
ふろ温度の目安(単位:℃)

40 : 工場出荷時

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい							標準			あつい					

ふろ水位の目安

工場出荷時



※ふろ水位とは、浴槽下面からのお湯の高さのことです。  
(循環口の中心が浴槽下面より15cmの高さにある場合)

※ふろ水位とは、浴槽に入れるお湯の量のことです。

※ふろ水位の設定は機器により異なります。

※ふろ水位変更時に、ふろ水位を変更しないまま約15秒経過すると設定を終了します。

※全自動タイプでは、ふろ自動運転の保温中は設定したふろ水位から3cm以上水位が低くなると、設定したふろ水位までたし湯をします。

保温時間の目安(単位:時間)

4 : 工場出荷時

0	1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---	---

※保温時間ボタンを押すたびに、1時間ずつ保温時間が増えます。8時間に達すると0時間に戻り、再び1時間ずつ保温時間が増えます。

※保温時間変更時に、保温時間を変更しないまま約25秒経過すると設定を終了します。

## ！お知らせ

●夏場など水温が高い場合、ふろ温度を低い温度に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。

## お願い

- 浴槽の種類や施工条件・外気温などによって、表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めにセットするとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に変更することをおすすめします。なお、全自動タイプのふろ水位(cm)は、循環口の中心が浴槽下面から15cmにあることを前提に設定されています。
- 全自動タイプのふろ水位は、通常洋バス設定で出荷されています。洋バス設定と和バス設定を変更する場合には、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

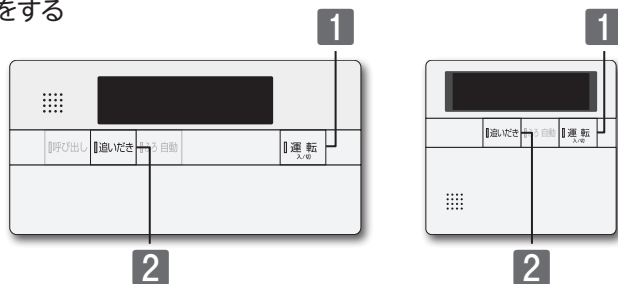
## ✖️

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ自動運転の保温中でもふろ温度・ふろ水位・保温時間の設定を変更することができます。
- 保温時のお風呂沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。
- 保温中にふろ温度を高く変更しても、すぐには沸かし上げません。次の沸かし上げ時に、設定変更後の温度まで沸かし上げます。



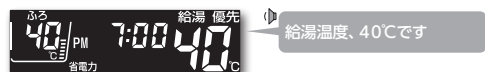
# お風呂のお湯を熱くする

## ■追いだきをする



<b>警告</b>	●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
<b>注意</b>	●追いだき運転をする前に、浴槽の循環口上部より5cm以上湯(水)があることを確認する。 ●浴室リモコンで追いだき運転を何度も繰り返さない。追いだき運転を繰り返すと、最高約50℃まで追いだきします。やけどにご注意ください。

1 運転 を「入」にする



2 追いだき を押す



【以下の条件で沸き上げて自動的に停止します】

浴室リモコンで操作	浴槽の湯の温度+2℃まで沸かします。(追いだき時の最高温度:約50℃) 浴槽の湯の温度が設定したふる温度より2℃以上低い場合は、設定したふる温度まで沸かします。
台所リモコンで操作	設定したふる温度まで沸かします。

追いだきランプ[橙]が点灯、が表示します。  
追いだきが終了すると  
お風呂が沸きました  
追いだきランプ[橙]・・が消えます。

もっと熱く 追いだき運転終了後に浴室リモコンの 追いだき を押す

追いだき中止 追いだき を押す



### お願い

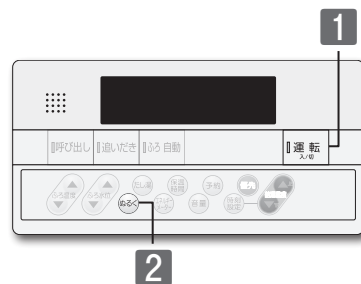
- 浴室リモコンの追いだきボタンは長く(5秒以上)押さないでください。入浴中に追いだきボタンを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。誤って押し続けた場合(追いだきランプが点滅)は、もう一度追いだきボタンを押してください。アラーム番号「032」が表示された場合は運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にするアラームは解除されます。追いだきをする場合は、再度、追いだきボタンを押してください。



- 台所リモコンで追いだきボタンを押すと台所リモコンでは“お風呂を〇℃(設定したふる温度)に沸かします”と音声ガイドが流れ、浴室リモコンでは警告音の後“お風呂を沸かします”と音声ガイドが流れます。

# お風呂のお湯をぬるくする

## ■たし水をする



1 運転 を「入」にする



2 ふたを開けぬるくを押す



※水を約12ℓ入れます。  
終了すると水が消えます。

もっとぬるく ぬるく運転終了後にぬるくを押す

ぬるく中止 ぬるくを押す



### お知らせ

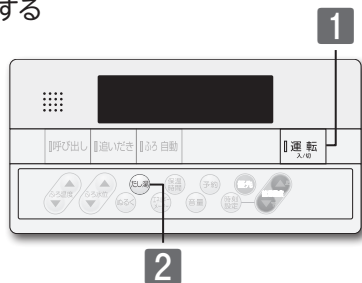
- ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了するとぬるく運転を再開します。
- 給湯・シャワーの使用中は、ぬるくボタンを使用できません。押すと“ピピピピ”と受け付け禁止音が鳴ります。



- ぬるく運転では自動的に水を約12ℓ入れます。湯かげんに応じて、ぬるくボタンで調節してください。

# お風呂のお湯をふやす

## ■たし湯をする



1 「運転」を「入」にする



2 ふたを開け「たし湯」を押す



もっと増やす たし湯運転終了後に「たし湯」を押す

たし湯中止 「たし湯」を押す



## ！お知らせ

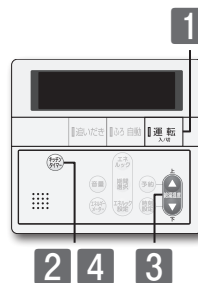
- ふろ待機しない(→P.31)に設定した場合
- 給湯・シャワーを使用中にたし湯運転をすると、給湯・シャワーは設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンに表示の給湯温度は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使用される場合はご注意ください。
- たし湯運転が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、リモコンに表示の給湯温度には戻りません。リモコンに表示の給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯運転終了時(たし湯運転と給湯・シャワー同時使用のときにたし湯運転が先に終了した場合は出湯停止時)に「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」と、音声ガイドが流れます。
- たし湯運転を一時中断(待機)させて、リモコンに表示の給湯温度で出湯する設定(ふろ待機する)もできます。(→P.31)
- 夏場など水温が高い場合、ふろ温度を低い温度に設定すると、たし湯時に燃焼しない場合があります。

## お願い

- たし湯ボタンを5秒以上押し続けると、手動配管クリーン運転を始めます。(→P.27)
- 誤って押し続けた場合はもう一度たし湯ボタンを押してください。

# キッチンタイマー

## ■キッチンタイマーを使う



1 「運転」を「入」にする



2 ふたを開け「キッチンタイマー」を押す



3 「設定」でタイマー時間を設定する



4 「キッチンタイマー」を押す



※キッチンタイマーボタンを押さなくても、タイマー時間変更後約5秒経過すると開始音(チャイム)を鳴らし、カウントダウンを始めます。

カウントダウンが終了するとチャイムでお知らせします。

タイマー中止 「タイマー中止」を押す



## メモ

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 2回目以降、タイマー時間設定時に、タイマー時間を変更しないまま約15秒経過すると開始音(チャイム)を鳴らし、カウントダウンを始めます。

# 知っている便利な機能

## ■ふろ配管内の残り湯を流し出す(配管クリーン)



### □手動配管クリーン(浴槽の湯(水)を排水してから行います)

- 1 「運転」を「入」にする  
給湯温度、40℃です
- 2 ふたを開け(だし湯)を5秒以上長押しする  
配管クリーンを始めます  
クリーンが点滅します。  
6ℓのお湯(リモコンに表示のふろ温度)を約1分で流し、自動停止します。

- 配管クリーン中止 ふたを開け(だし湯)を押す  
配管クリーンを終わります  
クリーンが消えます。

### □自動配管クリーン(全自動タイプのみ リモコンの操作はありません)

#### まずは確認

- ふろ自動運転でお風呂を沸かししましたか？
- ふろ自動ランプは消えていますか？
- 残り湯が循環口より上(約5cm)にありますか？
- 排水中に給湯等を使用していませんか？

❗必ずふろ自動ランプの消灯を確認してください。点灯している場合はふろ自動ボタンを押します。

- 1 お風呂の栓を抜きます  
残り湯の水位が循環口より低くなると、自動配管クリーンが始まります  
6ℓのお湯(または水)を約1分で流し、自動停止します。



- 手動配管クリーンの操作時または動作中に給湯・シャワーを使用すると、手動配管クリーンは待機します。給湯・シャワーを終了すると、再開します。また、ふろ自動ボタンなど、ふろ動作のボタンを押すと、手動配管クリーンを終了します。
- 自動配管クリーンはリモコンの運転ボタンの「入」/「切」に関係なく機能します。  
ただし、停電や電源プラグを抜いた場合など一時的に通電が止まった場合は機能しません。
- 自動配管クリーンはリモコンの運転ボタン「入」ではリモコンに表示のふろ温度のお湯で、「切」では水で流し出します。
- 自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、自動配管クリーンを終了します。
- ふろ自動運転終了(ふろ自動ランプ消灯)後、お湯の汲み出し等で浴槽の水位が循環口より低くなってしまった場合にも、自動配管クリーンの機能がはたらきます。
- 自動配管クリーンを作動させない設定にすることもできます。(→P.28)

# 知っている便利な機能

## ■自動配管クリーンをしない (全自動タイプのみ)



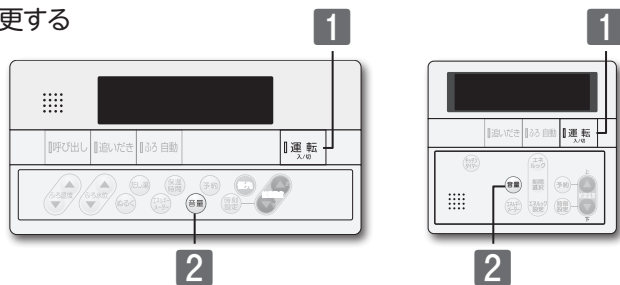
- 1 「運転」を「切」にする
- 2 ふたを開け(時刻設定)を2秒以上長押しする  
1が点滅します
- 3 予約を押す  
4へ点滅が変わります
- 4 給湯温度を押して1を選択する  
4→自動配管クリーンをする(工場出荷時)  
4→自動配管クリーンをしない
- 5 (時刻設定)を押す  
セットされました



- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

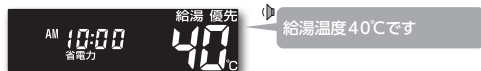
# 設定の変更をする

## ■音量を変更する



音量はリモコン(浴室・台所)別に変更できます。

1 「運転」を「入」にする



2 ふたを開け「音量」を押す



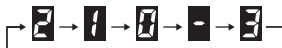
音量2です。変更する場合はもう一度ボタンを押してください

「音量」を押して変更する

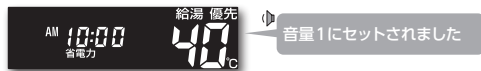


音量1です

音量ボタンを押すたびに以下のように音量が変わります。



約10秒音量ボタンの押し操作がないと、設定を完了します。



音量1にセットされました

音量の目安

2:工場出荷時

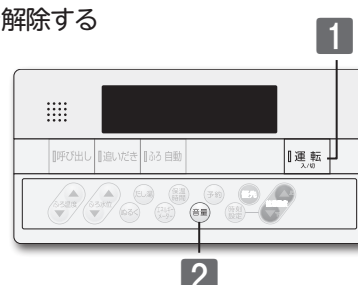
音量	音声の大きさ	リモコン操作音	警告音声 呼び出し音	音声ガイド 上段:●を押したとき 下段:設定完了時
3	大	大	大	音量3です 音量3にセットされました
2	中	中	中	音量2です 音量2にセットされました
1	小	小	中	音量1です 音量1にセットされました
0	無音声	小	中	音声を消します (音声ガイドはありません)
-	無音声	無音	中	音を消します (音声ガイドはありません)



- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 音量ボタンを押した後、もう一度音量ボタンを押さないで約25秒経過すると、設定を終了します。
- 音量を0・-に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声や呼び出しボタンが押されたときのチャイム・呼び出し音声は音量「中」で流れます。
- 音量の設定は連動していません。それぞれのリモコン(浴室・台所)で設定を行います。

# 設定の変更をする

## ■省電力を解除する



5分以上お湯の使用やリモコン操作がないと、リモコンの画面表示を消して電力の節約をします。  
省電力を解除するには、浴室リモコンで次の操作を行ってください。(台所リモコンも同時に設定されます)

1 「運転」を「入」にする



2 ふたを開け「音量」を5秒以上  
長押しする



設定を戻す

1~2の操作をする



省電力待機中に画面を表示させるには

各ボタンを押すと表示します

！お知らせ

右図のボタンは、押すと画面が表示されると同時に、動作を開始します。



リモコン操作をしなくてもこんな場合は表示します

- お湯を使用しているとき
- 給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ふろ自動運転中(保温/ふろ予約を含む)

お願い

- 省電力待機中に給湯・シャワーを使うときは、画面を表示させて給湯温度を確認してからご使用ください。



- 省電力は「運転」ボタンの「入」/「切」では解除できません。
- 省電力待機中は、運転ランプが少し暗くなります。
- 台所リモコンの省電力待機中に、浴室リモコンの呼び出しボタンが押されたときは、台所リモコンは画面の表示をしないまま「おふろで呼んでいます」と音声のみが流れます。



# 設定の変更をする

## ■常に給湯温度でお湯を使用する(ふろ待機設定)



ふろ待機 しない	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に、給湯の同時使用が可能です。 同時使用中の給湯・シャワーは、設定したふろ温度で出湯します。
ふろ待機 する	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯を使用すると、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時中断(待機)します。 給湯・シャワーは、リモコンに表示の給湯温度で出湯します。

1 運転 を「切」にする



2 ふたを開け(時刻設定)を2秒以上  
長押しする



※自動タイプの機器では2の画面表示  
にはなりません。  
4の画面表示になります。

3 給湯温度を押して2を選択する



2が点滅します

4 予約を押す



2へ点滅が変わります

5 給湯温度を押して1を選択する



1→ふろ待機しない(工場出荷時)  
1→ふろ待機する

6 時刻設定を押す



セットされました



●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

# エネルギー

## エネルギーとは

エネルギーとは、機器で使用したガス・湯(水)とご家庭で使用した電気の目安使用量や目安使用金額・目安のCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)排出量を表示することができる機能です。  
また、使用量の目標値を設定することで、エネルギーの消費を身近に感じ、節約の目安にすることができます。

※電気を表示するためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

※浴室リモコンでは、エネルギーメーターボタンでエネルギーの現在のエネルギー使用量を見る(→P.35)のみ表示できます。

### □こんな表示ができます□

エネルギーの目安使用量や目安のCO<sub>2</sub>排出量を確認できます(→P.36)



※ガス・湯・電気の使用量を、それぞれ日・月・年単位で確認することができます。



※ガス・湯・電気を含めた目安のCO<sub>2</sub>排出量を、日・月・年単位で確認することができます。

今使っているエネルギーの目安使用量が確認できます(→P.35)

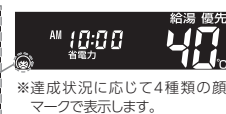


### □エネルギー使用量の比較ができます□

エネルギー使用量を目標と比較して、達成状況を顔マークで表示します(→P.40)

※ガス・湯・電気・CO<sub>2</sub>いずれかの達成状況を台所リモコンのトップ画面に顔マークで表示することができます。

※トップ画面の達成度(顔マーク)表示は、1週間(7日間)に対する達成状況を表示しています。



※達成状況に応じて4種類の顔マークで表示します。



目標警告音を鳴らしてお知らせします(→P.40)

※トップ画面の達成度(顔マーク)表示が100%を超えた時点で、警告音を鳴らしてお知らせします。

目標警告音は 顔マーク から 顔マーク に変わるときに「ファンファン」と鳴ります。

### □エネルギーの目安使用量を金額で確認できます□

料金単価や料金目標を設定することで、金額で表示させることができます(→P.36)



※ガス・湯・電気の使用料金と達成状況を、それぞれ日・月・年単位で確認することができます。

目標値を設定することで  
省エネ意識を高めます



## エネルギーとは

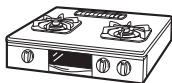
### 表示される数値について

エネルギーで表示されるガス・湯の数値は機器で使用した目安の使用量です。  
電気の数値は家庭全体で使用した目安の電力使用量です。

お手元に届くガス・水道・電気の検針量とは異なります。

ガス・湯(水)の使用量は機器内を通った分が表示されます。  
機器を通らずに使用したガス・水は表示される使用量の中には含まれません。

例えば次のような製品で使用したガス・水は表示される使用量には含まれません。



ガスコンロ



トイレ



ガスファンヒーター

エネルギーで表示される各料金には基本使用料などは含まれません。

ご家庭で支払われる使用料金は、リモコンに表示される金額で請求されることはありません。各メーターの使用量に応じて請求されます。

※電気の表示をするためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

### 日にちの管理について

初めて電源を入れた翌日または経過日数を初期化後の午前0時から使用量の計測を始めます。



※目標値の設定を「目標自動更新しない」(→P.38)に変更し、料金単価や料金目標を設定すると、ここから顔マークを表示します。

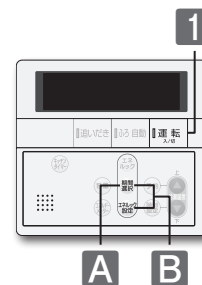
※目標値の設定を出荷時のまま「目標値を自動更新する」(→P.37)にしておくと、ここから顔マークを表示するようになります。



※1年を360日・1か月を30日として管理します。



## エネルギーの初期化をする

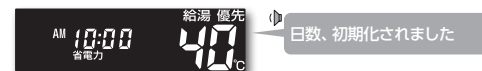


### 経過日数を初期化する

1 運転 を「入」にする



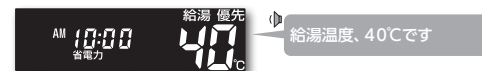
A ふたを開け 期間選択 を3秒以上押す



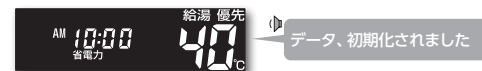
●初期化を行うと、翌AM0:00から使用量の計測が開始されます。

### 料金設定を含めたエネルギーすべてのデータを初期化する

1 運転 を「入」にする



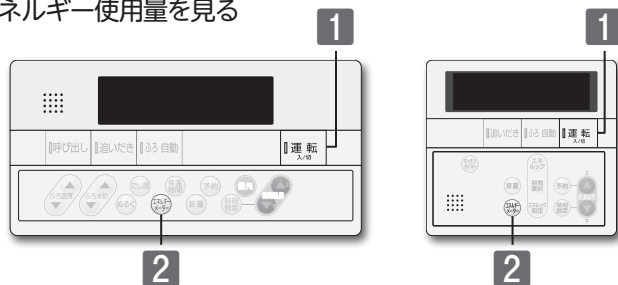
B ふたを開け 期間選択 と エネルック設定 を同時に3秒以上押す



●料金設定を含むすべてのエネルギーデータを初期化します。初期化するとデータは元に戻せません。

# エネルギーック

## ■現在のエネルギー使用量を見る



1 「運転」を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け「エネルギー」を押す



ガスの使用量を表示します。

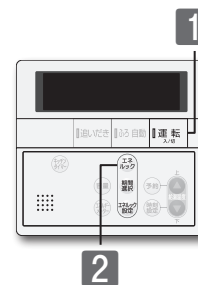
「エネルギー」を押すたびに使用量の項目が切り替わります



- 現在のエネルギー使用量は、金額での表示はできません。
- 電気を表示するには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
- 現在のエネルギー使用量は、今、機器で使用しているガス・湯(水)の使用量とご家庭全体の電気の使用量の瞬時値を表示します。
- 現在のエネルギー使用量を表示したまま省電力機能がたらいたり、運転ボタンを「切」にすると、省電力復帰時や次に運転ボタンを「入」にすると、現在時刻表示になります。

# エネルギーック

## ■今までのエネルギー使用量を見る

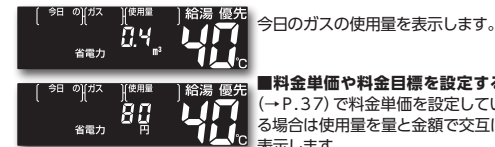


1 「運転」を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け「エネルギー」を押す



今日のガスの使用量を表示します。

■料金単価や料金目標を設定する  
(→P.37)で料金単価を設定している場合は使用量を量と金額で交互に表示します。

【表示項目を切り替える】 使用量・排出量の表示中、「エネルギー」を押す(押すたびに使用量・排出量の項目が切り替わります)



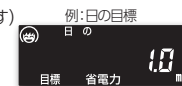
※使用量・排出量を表示中、1分以上リモコン操作がない場合も、トップ画面に戻ります。  
この場合、次回エネルギーックボタンを押すと最後に表示していた使用量・排出量から表示します。

【期間を切り替える】 使用量・排出量の表示中、「期間選択」を押す(押すたびに期間が切り替わります)



【目標を見る】 使用量・排出量の表示中、「エネルギーック設定」を押す(押し続けている間表示します)

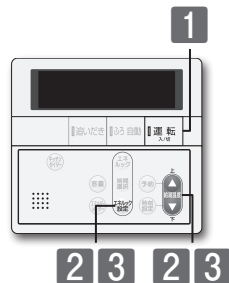
※■料金単価や料金目標を設定する(→P.37～38)で料金単価や料金目標を設定している場合は、目標(量)と料金目標を交互に表示します。



- 現在時刻を設定していない場合は、エネルギーックボタンを押すと「ピーピーピー」と受け付け禁止音が鳴り、利用できません。
- 料金単価を設定していない場合は、使用量を量(m³, kWh)のみで表示します。
- 電気を表示するには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
- 「目標値を設定していない」または、「計測開始から1週間経過していない」場合は、期間別の目標値を表示することはできません。エネルギーック設定ボタンを押すと「ピーピーピー」と受け付け禁止音が鳴ります。
- 目標値を設定している場合はエネルギーック画面に達成度(顔マーク)(→P.40)を表示します。

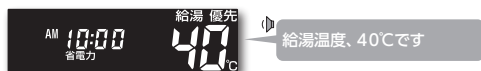
# エネルギー

## ■料金単価や料金目標を設定する



設定することで、今までに使ったエネルギー量の金額も表示できます。

1 「運転」を「入」にする



2 ふたを開け「エネルギー設定」を押す



で設定する



「Auto」を選択した場合

目標値を自動更新する  
(工場出荷時)

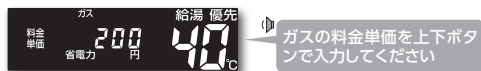
料金単価を設定します。

目標値は過去のデータから自動で設定します。

3 「エネルギー設定」を押す



で設定する



※入力単位は以下の通りです。  
料金単価……0～999円(1円単位)

ガスの料金単価を上下ボタンで入力してください

「エネルギー設定」を押すたびに料金単価の項目が切り替わり音声が流れます



- 目標値とするデータは前年同月(12か月前)のデータが適用されます。  
前年同月(12か月前)のデータがない場合は前月のデータが適用されます。  
新規使用でデータがない場合やデータの初期化が行われた場合は、1週間経過するまで、目標値を表示しません。  
1週間経過後は1週間のデータを1か月に換算し、目標値として設定します。
- 料金単価を設定すると、■今までのエネルギー使用量を見る(→P.36)を使用量と使用金額で表示します。0円で設定すると、■今までのエネルギー使用量を見る(→P.36)を使用量のみで表示します。(工場出荷時)

# エネルギー

「OFF」を選択した場合

目標値を自動更新しない

料金単価と料金目標を設定します。

3 「エネルギー設定」を押す



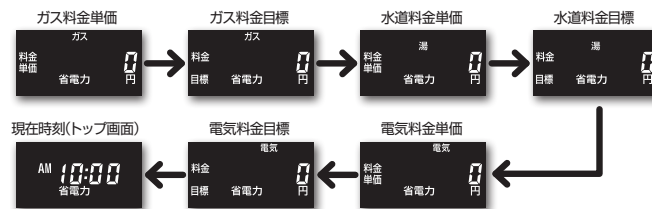
で設定する

※入力単位は以下の通りです。  
料金単価……0～999円(1円単位)  
料金目標……100～99900円(100円単位)  
10.00万円～99.99万円(100円単位)  
目標(量)……0～9999m<sup>3</sup>, kWh



ガスの料金単価を上下ボタンで入力してください

「エネルギー設定」を押すたびに設定項目が切り替わり音声が流れます



【料金単価を入力した場合】



ガスの1か月の料金目標を上下ボタンで入力してください

【料金単価を入力しない(0円)の場合】



上下ボタンで入力してください

※料金単価を0円で設定した場合は金額ではなく、量で1か月の目標を設定します。

- 料金単価を0円で設定した場合は、1か月の目標を量(m<sup>3</sup>, kWh)で設定します。
- 料金単価を0円で設定した後で料金単価を設定すると、目標の量を金額に換算して表示します。
- 料金単価を設定しても料金目標を0円のままにした場合は、達成度(顔マーク)を表示しません。
- 料金単価および料金目標が設定されているときに料金単価を0円に変更すると、変更前の料金単価で料金目標を量に換算して表示します。

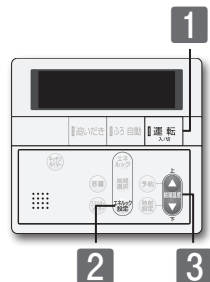


- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 電力測定ユニット(別売品)を設置していない場合は、電気料金単価・電気料金目標の設定画面を表示しません。
- ガス・水道・電気の料金は[使用量のお知らせ]などを参考にしてください。(各明細書について不明な場合は各事業者にお問い合わせください)



# エネルギー

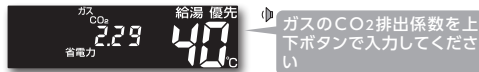
## CO<sub>2</sub>の排出係数と達成度表示を設定する



1 連入を「入」にする



2 ふたを開けエネルギーを2秒以上押す



3 給湯温度で変更する



エネルギー設定を押すたびに設定項目が切り替わります 設定の変更は給湯温度で行います

エネルギー設定	設定項目			
	ガス	CO <sub>2</sub> 排出係数 湯(水道)	電気	達成度(顔マーク)表示
音声ガイド	ガスのCO <sub>2</sub> 排出係数を上下ボタンで入力してください	水道のCO <sub>2</sub> 排出係数を上下ボタンで入力してください	電気のCO <sub>2</sub> 排出係数を上下ボタンで入力してください	達成度を表示する項目を上下ボタンで入力してください
出荷時設定	都市ガス: 2.29kg LPガス: 6.00kg	0.36kg	0.69kg	ガス
給湯温度	0 ~ 9.99kgの範囲内で設定			ガス・湯・電気 表示なし

※目標警告音の画面でエネルギー設定ボタンを押すと設定を終了します。



- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 電力測定ユニット(別売品)を設置していない場合は、電気のCO<sub>2</sub>排出係数設定画面を表示しません。

# エネルギー

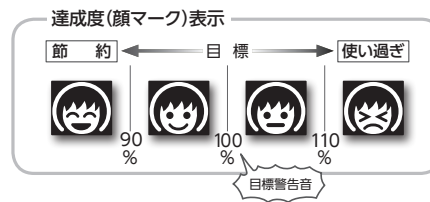
## CO<sub>2</sub>排出係数について

CO<sub>2</sub>の排出量を求めるには、ガス・水道・電気それぞれの使用量に「排出係数」をかけて求めます。工場出荷時の排出係数は以下の出典によるものです。

- ・都市ガス 2.29 kg-CO<sub>2</sub>/Nm<sup>3</sup> (出典 / 地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条)
- ・プロパンガス 6.00 kg-CO<sub>2</sub>/Nm<sup>3</sup> (出典 / 地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条)
- ・水道 0.36 kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup> (出典 / 環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用 排出係数一覧」(平成18年6月更新))
- ・電気 0.69 kg-CO<sub>2</sub>/kwh (出典 / 「中央環境審議会地球環境部会目標達成シナリオ小委員会中間とりまとめ」(平成13年7月))

## 達成度(顔マーク)表示について

達成度表示は、自動または任意で設定された目標(使用量・使用金額)に対し、現在の実績が多いか少ないかを比較して、4種類の顔マークで表示します。



【トップ画面】に表示している達成度が100%を超えた時点で目標警告音が鳴ります。

※トップ画面の顔マークは1週間(7日間)の達成度です。達成度は1時間ごとに積算更新され、顔マークが(笑)から(平)に変わった時点で目標警告音が「ファンファン」と鳴ります。

※工場出荷時の達成度表示はガスに設定されています。

顔マークは下記のような場面で表示します。



■今までのエネルギー使用量を見る(→P.36)でエネルギーボタンを押すと表示します。



■今までのエネルギー使用量を見る(→P.36)でエネルギー設定ボタンを押している間、表示します。

達成度は次の式で求められます

$$\frac{\text{使用量}}{\text{目標}} \times 100(\%)$$

【例】  $\frac{84\text{円(使用量)}}{120\text{円(目標)}} \times 100 = 70\%$



※達成度は70%になるので、(平)が表示されます。

※【目標値を自動更新する】(工場出荷時)(→P.37)の場合、エネルギー計測開始1週間経過後すると達成度(顔マーク)を表示します。  
【目標値を自動更新しない】(→P.38)を選択した場合、料金単価と料金目標(料金目標が0円の場合は目標使用量)の設定をしないと、達成度(顔マーク)を表示しません。



- 達成度(顔マーク)を表示しないようにするには、■CO<sub>2</sub>の排出係数と達成度表示を設定する(→P.39)で、達成度(顔マーク)表示の設定を(表示なし)に設定してください。
- 目標警告音を鳴らさないようにするには、■CO<sub>2</sub>の排出係数と達成度表示を設定する(→P.39)で、目標警告音の設定をOFF(警告音を鳴らさない)に設定してください。
- 省電力待機中に100%を超えた場合は、省電力から復帰した時点で目標警告音が鳴ります。

# 冬期の凍結予防をするには

お願い ●暖かい地域でも、機器や配管の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。怠ると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。  
●凍結により機器や配管が損傷した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。



## 処置 1 凍結予防装置による方法

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータと浴槽の水(湯)を循環して、ふる配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。

### 機器の電源プラグは、抜かない

電源プラグを抜いたり分電盤のブレーカーを切ると凍結予防装置がはたらきません。

- ◆凍結予防装置は、リモコンの運転ボタンの「入」/「切」に関係なく作動します。
- ◆配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材を巻くなど、地域に応じた処置をしてください。

### 浴槽の水(湯)は循環口上部より5cm以上高い位置にする

浴槽の水(湯)を循環し、凍結予防をするため浴槽の残り湯は捨てずに、そのままにしておいてください。

- ◆浴槽の水(湯)を循環する凍結予防の動作中は、リモコンにFを点滅表示します。

台所リモコン表示例



※リモコンの運転ボタン「切」や省電力待機中はF表示をしません。

# 冬期の凍結予防をするには

## 処置 2 給湯栓から水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

### 1 リモコンの運転ボタンを「切」にする

必ず行います。  
※リモコンの運転ランプが消灯していることを確認してください。

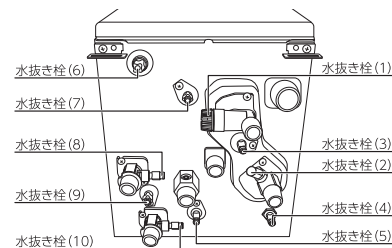
### 2 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続ける

流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後に流量を確認してください。  
※サーモスタート式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は最高温度側にします。




- 給湯栓から水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。
- 通水使用の禁止として、リモコンの運転ボタンを切った状態で給湯栓を開けて水を出さないようお願いしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。(→P.6)
- サーモスタート式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご利用の場合は、再使用時の給湯温度設定にご注意ください。


### 水抜き栓位置図



# 冬期の凍結予防をするには

**注意**

- 使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。
- 配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したフロントカバーを確実に取り付ける。（→P.47）

**必ず行う**

## 処置 3 機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で分電盤のブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。  
排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

- 1 ガス栓と給水元栓を閉める** 機器の下部にあります。
- 2 浴槽の水を完全に排水する**
- 3 浴室リモコンの運転ボタンを「入」にし、追っだしボタンを5秒間押し続ける** ※浴槽の水が排水されていないと浴室リモコンに「032」が点滅します。再度、浴槽の水が排水されているか確認してください。
- 4 すべての給湯栓を全開にする** ※給水元栓を開けているため、給湯栓を開いてもほとんど水は出ません。水が出続ける場合は、再度給水元栓が閉めてあるか確認してください。
- 5 水抜き栓(1) (2)を外す  
水抜き栓(3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) 水が出るまでゆるめず** ※水抜き栓の位置は、（→P.42）をご覧ください。
- 7 必ず電源プラグを抜く** コンセントは機器の周辺にあります。電源プラグを抜き忘れると機器の故障の原因になります。
- 8 水抜き栓からの排水を確認し、すべての水抜き栓を元に戻し、確実に閉める**


### お願い

- 水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。再び使用するまでそのままにしておいてください。
- 水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。


# 冬期の凍結予防をするには

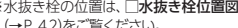
## ■再使用する時

水抜き後、再度使用するときは次の操作をしてください。

**注意**

- 配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したフロントカバーを確実に取り付ける。（→P.47）

**必ず行う**

- 1 すべての水抜き栓およびすべての給湯栓が閉めてあることを確認する** ※水抜き栓の位置は、（→P.42）をご覧ください。
- 2 給水元栓を全開にする** 給水元栓は機器の下部にあります。
- 3 機器や配管より水漏れがないか確認する  
また、すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認したら給湯栓を閉める**
- 4 ガス栓を全開にし、電源プラグを差し込む** ガス栓は機器の下部にあります。コンセントは機器の周辺にあります。
- 5 リモコンの運転ボタンを「入」にし、現在時刻を設定する** ■現在時刻を合わせる（→P.13）をご覧ください。
- 6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する**
- 7 ふろ自動運転を行い、循環口からお湯が出ることを確認する** ※しばらく（1分程度）しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

### お願い

- 再使用するときは、すべての水抜き栓が確実に閉めてあることを確認してください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れたりすると、そこから水漏れします。

# 冬期の凍結予防をするには

## ■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。凍結したままでは絶対に使用しないでください。解凍するまで待つて、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。

<b>⚠注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●凍結による水漏れに気づいたときは、速やかに給水元栓を閉め、機器の使用を中止する。床や壁などをぬらして生じる損害は、お客さまの責任となります。</li> <li>●配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合は、作業終了後には、必ず外したフロントカバーを確実に取り付ける。（→P.47）</li> </ul>	<b>！</b> 必ず行う
------------	--	------------------

### 1 ガス栓および給水元栓を閉める

機器の下部にあります。  
※給水元栓を閉めるのは、配管が破損していた場合の水漏れを防ぐためです。

### 2 リモコンの運転ボタンを「切」にする

※リモコンの運転ランプが消灯していることを確認してください。

### 3 ときどき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認する

給水元栓は機器の下部にあります。水が出てくれば使用できます。

### 4 給水元栓を全開にし、ガス栓を全開にする

必ず、機器および配管から水漏れがないことを確認します。

### 5 リモコンの運転ボタンを「入」にする

### 6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する

### 7 ふろ自動運転を行い、機器の水漏れがないことを確認する また、循環口からお湯が出ることも確認する

※しばらく（1分程度）しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

## お願い

- 給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を開けてから水道メーターを見るなど水漏れしていないことをご確認ください。

# 点検のポイント・お手入れのしかた

<b>⚠警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。</li> </ul>	 分解禁止
<b>⚠注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●台所リモコンは防水タイプではないので、水をかけない。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因になります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。</li> <li>●リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤（塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤）、みがき粉（研磨剤の入った洗剤）を使用しない。リモコン本体が変色や変形することがあります。</li> <li>●機器本体のお手入れは、ガス栓を閉め、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行う。また、けがなどしないように、手袋などを着用し十分注意してください。</li> </ul>	 禁止   必ず行う

## ■点検のポイント(月1回程度)

次の6つのポイントで点検してください。

1. 機器および配管から水漏れはありませんか？  
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
2. 機器および配管からガスの臭気がしませんか？
3. 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
4. 機器の外観に異常は見られませんか？
5. 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？  
また、整然とされていますか？  
機器のまわりに雑草や木くず・箱などで雑然としていると、機器の内部に害虫(ゴキブリなど)が侵入したり、くもの巣がはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。
6. 浴槽に循環口フィルターがついていますか？



## ■お手入れのしかた(月1回程度)

### 機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、湿ったやわらかい布で軽くふき取ってください。
- 洗剤およびシンナー・ベンジンなどは、使わないでください。  
変色・変形する場合があります。



## ■定期点検のおすすめ(有料)

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してお使いいただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。  
なお、給水用具（逆流防止装置）については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご相談ください。

## お願い

- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



# 点検のポイント・お手入れのしかた

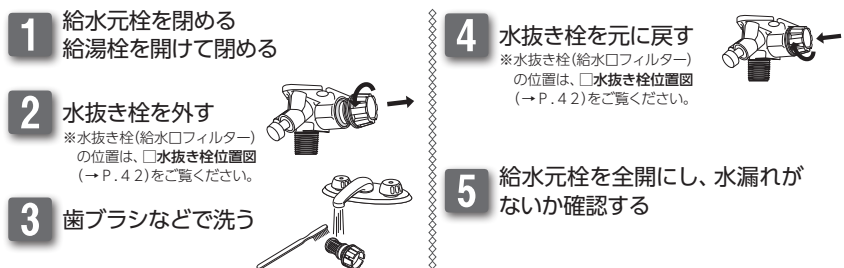
## ■循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまります。循環口フィルターが詰まると、お湯張りができなくなったり、追いきがでなくなる場合があります。



## ■給水口フィルターの掃除

給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。次の要領で給水口フィルターを掃除してください。



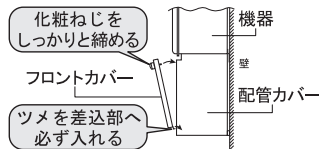
## ■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を全開にして、リモコンの運転ボタンを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じられたときや、機器または配管から水漏れしているときは、機器の使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

## (配管カバー(または据置台)のフロントカバーについて)

配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したフロントカバーを元のとおり取り付けてください。

- ①フロントカバー下部のツメを差込部へしっかり差し込み、外れないことを確認。
- ②化粧ねじを緩みが無いように確実に締める。



## ●お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けてご使用ください。循環口フィルターを付けないでふろ運転をすると、ポンプなどの故障の原因になります。
  - 給水口フィルターを外すと水が出ます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
  - 再使用するときは、水抜き栓(給水口フィルター)を元どおりに確実に閉めてください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れしたりすると、そこから水漏れします。
  - 配管カバー(または据置台)のフロントカバーを取り外した場合、作業終了後にはフロントカバーを元どおりに取り付け、化粧ねじを緩みが無いように確実に締め付けてください。
- ※特に強風が予測される場合は、化粧ねじの緩みが無いか点検をしてください。

# 故障かな?と思ったら

こんなとき	給湯栓やシャワーから出るお湯 こんなことが考えられます/ここを調べてください
給湯栓を絞らずに水になった	給湯栓から出るお湯の量をかなり少なくすると、機器が燃焼を止め、水になります。給湯栓をもっと開いてください。
給湯栓を開けてもお湯が出ない	リモコンの運転ボタンが「入」になっていませんか。 機器の電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(→P.12) ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。(→P.12) 断水していませんか。断水中は機器を使用できません。(→P.7) 給湯栓が十分に開いていますか。少ないとお湯にならない場合があります。 給水口フィルターが詰まっていますか。給水口フィルターの掃除をしてください。(→P.47) ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか。 LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか。
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。(→P.12)
高温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていますか。(→P.12) 給湯温度の設定は適切ですか。(→P.14) 夏場など、水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 ふろ待機しないに設定(→P.31)の場合「ふろ自動」や「たし湯」中に湯を使用すると給湯温度の表示はそのまま、ふろ温度のお湯が出ます。ふろ自動やたし湯が終了しても、出湯中のお湯の温度はふろ温度のままで給湯温度に戻りません。一旦お湯を止めてから再度給湯栓を開いてください。
給湯温度の変更ができない	操作しているリモコンの画面に優先が表示されていますか。(→P.15)
給湯栓から出るお湯の量が少ない	機器から一度に出るお湯の量には限りがあります。同時に複数の給湯栓からお湯を出したり、「ふろ自動」や「たし湯」運転をするとお湯の量が減る場合があります。
給湯栓から出るお湯の量が変化する	湯温を安定させるために自動的に湯量を調整しています。すぐに湯量は安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出その後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。汚濁とは違って、まったく無害なもので、異常ではありません。

こんなとき	おふろ こんなことが考えられます/ここを調べてください
おふろの温度が熱い	ふろ温度の設定は適切ですか。(→P.21)
おふろの温度がぬるい	循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.47)
おふろのお湯が少ない(多い)	ふろ水位の設定は適切ですか。(→P.21) 循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.47) 残り湯がある状態で「ふろ自動」を行うと、水位が高くなる場合があります。 【全自動タイプの場合】設定した水位にならない場合は、ふろ水位のリセットを行ってください。(→P.51)
「ふろ自動」開始時にお湯張りがない	正確にお湯張りを行うため、浴槽の残り湯を確認するための動作です。異常ではありません。
きどき停止する	【全自動タイプの場合】浴槽のお湯を排水した後、ふろ配管内の残り湯を流し出す機能ははたらくと、循環口からお湯(水)が出ます。異常ではありません。(→P.27)
おふろを使用していないのに循環口からお湯(水)が出る	お湯を使用すると機器内が温まり、ふろ配管に残っている水が循環口から出る場合があります。凍結予防のためにポンプが回ったとき、ふろ配管に残っている水が循環口から出る場合があります。自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、自動配管クリーンは終了します。異常ではありません。
自動配管クリーンが途中で止まる	循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.47)
追いきができない	循環口上部より5cm以上お湯(水)が入っていますか。足りない場合はお湯(水)を足してください。
追いきが停止する	ふろ待機するに設定(→P.31)した場合、「ふろ自動」と給湯を同時に行うと、給湯使用中の間はおふろのお湯張りが一時的に止まります。給湯を止めるとお湯張りを再開します。そのためおふろの沸き上がりにかかる時間がいつもより長くなります。
おふろの沸き上がりがいつもより時間がかかる	給湯・おふろ沸かしを同時に行うと一時的に能力が下がり、沸き上がりまでに時間がかかる場合があります。



# 故障かな?と思ったら

機器	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
排気口から白い湯気が出る	冬場など外気温が低いときには、排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。異常ではありません。この機器は熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。
給湯使用中や給湯終了後しばらくの間コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるためにモーターを動かしているときに発生している音で、故障ではありません。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
「ふろ自動」保温中にときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するため、およそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらく音がする	すべての運転終了後、ポンプがしばらく回ります。
冬場など気温が低いとき追いだきのポンプが自動的に動く	凍結予防のため、ポンプが自動運転を行っています。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉まっていなくて水漏れします。
雷が鳴ったあと機器が作動しない	落雷の際に、機器内の漏電安全装置が作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

リモコン	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
運転ボタンを押しても「入」にならない	停電していませんか。(→P.6) 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(→P.12)
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	5分以上お湯の使用やリモコン操作がないと、節電のため画面表示が消えます。(省電力待機中) (→P.30)
リモコンの時刻表示が「--:--」になっている	停電や電源プラグを抜いた後、通電復帰後の時刻表示は「--:--」になります。時刻合わせを行ってください(→P.13)
音が出ない	音量の設定が■や■になっていませんか。設定を確認してください。(→P.29)
音が小さい	音量の設定は適切ですか。(→P.29)
音がこもる	スピーカー部分に湯(水)がかかっていますか。
画面に■が点滅している	凍結予防のためポンプが作動しているとき、リモコンの画面に表示します。(→P.41)
突然音が鳴る	目標警告音を■(鳴らす)に設定していると、エネルギー計測開始1週間以上経過した時点で、突然リモコンから音が出る場合があります。 この音はエネルギーの目標警告音です。自動または任意で設定された目標を超えてしまうと、音でお知らせします。(→P.40)

その他	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
浴槽・洗面台が青く見える	湯あかが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがありますが、健康上問題はありません。浴室や洗面台の掃除をこまめに行うことで着色しにくくなります。

# 故障かな?と思ったら

## ■アラーム表示について(リモコンに表示されます)

機器に不具合が生じると、その原因をリモコンにアラーム番号で表示または点滅してお知らせします。

### 〔浴室リモコン〕

アラーム番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出る場合があります。ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。



### 〔台所リモコン〕

簡易表示のため、アラーム番号のみを点滅表示します。



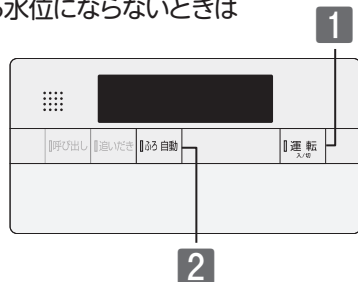
お客さまで対処が可能なもの	
アラーム番号	原因
011	給湯を60分以上連続で使用した
032	浴槽の排水栓閉め忘れ(全自動タイプの場合) 水抜き操作時の浴槽排水忘れ
111	給湯側の点火不良
121	給湯側失火
252	浴槽の排水栓閉め忘れ 追いだき時に浴槽のお湯(水)が足りない 循環口フィルター詰まり
562	ふろ自動ボタンと追いだきボタンを押したまま 注湯・注水ができない

◇処置をしてもなお、アラームが表示されるとき、上記以外のアラームが表示されたとき、その他わからないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスまでお問い合わせください。

以下の場合には、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスまでご連絡ください										
アラーム番号		原因			状態					
101		燃焼に異常が生じた			良好な燃焼を維持できず能力を低下しました。 機器は使用できますが、安全のため修理を依頼してください。 そのまま使用すると"991"となり、機器の使用ができなくなります。					
291		中和器の詰まり			修理を依頼してください。					
921		中和器異常			機器はしばらく使用できます(アラームは消えませんが、中和器の交換が必要 なため、早めに修理を依頼してください)。					
931		中和器寿命			機器の使用はできません。 中和器の交換が必要なため、修理を依頼してください。					
991		燃焼に異常が生じた			機器の使用はできません。 修理を依頼してください。					
その他のアラーム										
030	140	170	300	311	312	321	322	331	391	422
432	500	510	511	542	610	632	661	700	710	711
721	740	750	760	901						

# 故障かな?と思ったら

- 設定したふろ水位にならないときは  
(全自動タイプのみ)



「故障かな?と思ったら」を確認しても、設定した水位どおりにお風呂が沸き上がらない場合は、次の手順をお試しください。

## まずは準備

- ◎浴槽の排水栓を抜き、空にする
- ◎空になったら、浴槽の排水栓をする
- ◎ふろ水位を確認する

1 「運転」を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 「ふろ自動」を5秒以上長押しする



ふろ自動ランプ[橙]がゆっくり点滅します。  
ふろ自動運転が終了するまでそのままにします。

※ふろ自動運転完了後、それでも水位がおかしい場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

# アフターサービスについて

## サービスを依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(→P.48～51)をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
  - (1) お名前・ご住所・電話番号・道順(付近の目印など)
  - (2) 型番(例) 131-T410型  
ガスの種類(例) 13A
- (3) 現象  
故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく。
- (4) 訪問ご希望日

※型番・ガスの種類は機器本体前面の銘板をご覧ください。(→P.2)



## 転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店または、転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

## アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへお問い合わせください。

## 保証について

- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証期間・保証内容などをご確認の上、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

## 長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。  
※機器の故障や凍結および万が一のガス漏れを防止するため。
- (1) ガス栓を閉めます。
- (2) 給水元栓を閉めます。
- (3) 機器の水抜きを行います。(→P.43)
- (4) 電源プラグを抜きます。

## 補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後10年です。但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

## BL 認定品について

- BL 認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付き」です。
- 一般財団法人ペタリービングお客様相談室の電話番号は「03・5211・0680」です。

# 「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

## ■あんしん点検について

### 【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。  
(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。  
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

### 【点検料金および点検の依頼先について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
- ・なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。  
<http://www.osakagas.co.jp/>
- ・インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

### 【点検を依頼されるとき】

- ・点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

## ■設計上の標準使用期間について

本製品は、設計上の標準使用期間<sup>※</sup>を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

# 仕様一覧

## 【仕様表】

項	目	内 容	
型 番		131-T410型	131-T440型
型 式 名		GX-S1600ZWS-A	GX-S1601AWS
外 形 寸 法(mm)		幅250×奥行300×高さ750	
質 量(kg)		30(満水時32)	
種 給 湯 方 式		先止め式	
類 設 置 方 式		屋外設置形(チャンパ設置可)	
点 火 方 式		AC100V 連続放電式(ダイレクト着火)	
水 使 用 水 圧		100～750kPa (1.0～7.5kgf/cm <sup>2</sup> )	
圧 最 低 作 動 水 圧		10kPa (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	
接 給 水 ・ 給 湯		15A (R1/2オネジ)	
追 追 追 追 追 追		15A (G1/2オネジ)	
続 追 追 追 追 追 追		15A (R1/2オネジ)	
電 源		AC100V (50/60Hz)	
リ モ コ ン 側		DC24V 以下	
気 消 待 機 時		2.8W (浴室・台所リモコン取付時)	
費 同 時 使 用		190W	
関 凍 結 予 防		電気ヒーター 給湯側158W 追いだき側12W 同時256W ポンプ運転 110W	
係 電 源 コード / リモコンコード		VCT (2心) 機外長 2.0m / 24V 用 2心	
安 全 装 置		ファン回転検出装置(燃焼ファン) 立消え安全装置(フ列ムロッド) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だき安全装置(バイメタル式) 空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ) 過熱防止装置(温度ヒューズ) 漏電安全装置(漏電スイッチ) 誘導電保護装置(サージアブソーバ) 凍結予防装置(凍結予防ヒーター・ポンプ運転) 過電流防止装置(電流ヒューズ)	

## 【能力表】

使用ガス 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW [kcal/h]			出湯能力(最大)ℓ/分		ガス 接続
	給湯・ふろ同時使用	給湯(最大)	ふろ	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス 13A	41.3{35,500}	29.7{25,500}	11.6{10,000}	16.0	10.0	15A (R1/2)
LP ガス	41.3{2.95kg/h}	29.7{2.12kg/h}	11.6{0.83kg/h}	16.0	10.0	

○ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

○出湯能力は、水圧200kPa[2kgf/cm<sup>2</sup>]のときで、温度を高く設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

○本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

メモ

メモ

